別記様式第１号（第６条関係）

研究奨励費等支給対象学生研究計画書

（次世代研究者挑戦的研究プログラム）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 学位プログラム名  又は専攻名 |  | | |
| フ　　リ　　ガ　　ナ  氏　　 　　　　　名 |  | | |
| 学籍番号 |  | 生年月日 | （西暦） 年 月 日生（ 歳） |
| 現住所・連絡先 | 〒  TEL  E-mail　　　　　　　 　@ | | |
| 採用希望期間 | 年　　月　　日　～　　　　　年　　月　　日（　　　月） | | |
| 指導教員所属・氏名 | （所属・職名）  （氏名） | | |
| 他の支援経費等の  受給状況等 | ●　採用希望期間に受給予定（申請中を含む）の項目があれば、□にチェックを  入れること。  　□　国費による支援又は外国人留学生で日本政府（文部科学省）奨励金  　□　（独）日本学術振興会の特別研究員（ＤＣ）  　□　母国の奨学金又は筑波大学独自の奨学金※  　　　　（奨学金名：　　　　　　　　　　　　　年額：　　　　　　　　　　）  ※　卓越大学院プログラム教育研究支援経費、科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業に係るフェローシップ等  　□　その他  　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　□　受給等の予定はありません。  ●　また、以下に該当する場合は、□にチェックを入れること。  　□　所属する企業等から生活費相当額として十分な水準（年額２４０万円以上）  の給与、役員報酬等の安定的な収入を得ている。 | | |
| 研究倫理APRIN  e-learning program | □受講済　　　□受講予定（　　　年　　月） | | |
| 研究題目名 |  | | |
| 前年度等研究業績 | ・　以下の項目に該当するもの又は特筆する研究業績等があれば記載してください。  また、それを証明する資料も適宜添付してください。この場合、当該資料の表紙と申請者の氏名が記載されている箇所の２ページ程度を想定しています。多量の資料の添付は必要ありません。  (1)　学術雑誌等（紀要、論文集等を含む。）に発表した論文又は著書  (2)　学術雑誌等又は商業誌における解説又は総説  (3)　国際会議における発表又は国内学会、シンポジウム等における発表  (4)　その他（特許、受賞歴等） | | |

（裏面）

|  |
| --- |
| 研究計画書（2,000字程度）  ※研究概要（学際的な研究内容との関連性についても説明すること。）、見込まれる業績・成果（持続可能な開発目標（SDGs）への貢献（又は長期的な人類社会への貢献）についても説明すること。）、企業等での長期インターンシップや海外での研究活動等のキャリア開発の計画等 |
|  |

　申請に当たっては、虚偽の記載はありません。

　また、採用期間中は、研究奨励費等支給対象学生として教育課程の履修、教育研究に専念いたします。

　　　年　　　月　　　日

　　　　　　申請者　 （署名）

　　　　　　指導教員確認

　　　　　　　 　　（所属・職名）

（署名）